

RSN第6回通常総会・理事会

10周年をめざし事業充実

相談員確保など困難あるが

パチンコ依存問題の相談機関として活動する特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク(略称RSN・西村直之代表理事)は9月2日、東京・市谷の遊技会館で第6回通常総会を開いた。

西村代表理事は「皆様の支援のおかげで、今年で10年目に入りました。立ち上げの頃は、沖縄で細々と手探り状態でした。今日の総会が、こんな立派な規模で開かれ、うれしいことです。来年の10周年をめざし、

事業を充実させたい」と挨拶した。

事業報告・計画を承認

第1号議案は「平成26年度(平成26年7月1日〜平成27年6月30日)事業報告並びに活動決算の件」で満場一致で承認された。平成26年度は、前年度より減少したものの3000件を超える相談があった。パチンコ依存問題に対す



◀西村直之RSN代表理事

る遊技業界の具体的な対策が前進した一年で、RSNは可能な限りの対応、協力を行った。月刊ニュース紙「さくら通信」は約1100部、ホームページのアクセスは約11万件だった。東京に事務所を開設したが、一般的な作業の増大を受けて一旦閉鎖した。

第2号議案は「平成27年度事業計画」、第3号議案は「同活動予算の件」でともに承認された。相談員の確保、育成が難しいが、相談日、相談時間は現状を維持しながら内容を充実させて、広報・啓発、企画・開催、支援・連携などの活動について積極的に対応する。

代表理事の業務対価

引き続き第12回理事会が開かれ、第1号議案の「役員業務の対価に関する件」で、西村代表理事への支給を35万円とすることが審議された。その額が低額すぎるのではという意見が複数出たが、西村代表理事の「全般の財政状況を考へて」の発言もあり承認された。役員の変更、東京事務所の閉鎖、全商協のRSN支援室の開設について報告された。「支援室」は全商協とRSNの間で規約を制定し、運用の円滑化を図っている。

マルホン工業の民事再生を可決

名古屋地裁は9月18日、マルホン工業(株)の民事再生計画案を可決した。官報公告後2週間の異議申し立て期間を経て「確定」し、認可決定の効力が生じる。同社は、資金繰りのメドが立たず自力再生を断念。さる3月、同地裁に民事再生手続き開始の申し立てを行った。負債は14年6月期末時点で約73億円。

1800人が列席

故小野金夫氏「お別れの会」

さる8月2日に80歳で死去した、タイハウグループ社主・創業者で日遊協中部支部相談役、故小野金夫氏の「お別れの会」が9月25日、名古屋市のウエスティンナゴヤキャッスルで開かれた。

地元の愛知県や小野氏の出身地、宮城県から、大村愛知県知事はじめ官界・財界人、遊技業界関係者ら多彩な顔ぶれで約1800人が列席した。日遊協から庄司孝輝会長、大久保正博副会長、山口悟中部支部長、庄司正英相談役、深谷友尋同(前会長)が出席した。庄司会長ら3人が弔辞を読み上げた。

RSN役員

代表理事

西村直之 (精神科医)

理事

綾部真雄 (首都大学東京教授社会人類学)

伊東慎吾 (日遊協協理理事)

稲村 厚 (司法書士、認定NPO法人ワンダーポート理事長)

大野春光 (全日遊連副理事長)

尾田真言 (薬物依存回復支援団体NPO法人アパリ事務局長)

国本籍雄 (日電協理事)

田林 均 (日工組専務理事)

村上 優 (精神科医、独立行政法人国立病院機構榊原病院院長)

八尋光秀 (弁護士、西新共同法律事務所)

力武一郎 (依存問題有識者、㈱セントラルカンパニー代表取締役)

監事

大西康弘 (全日遊連副理事長)

高橋孝一郎 (税理士、全日遊連顧問税理士)



事業計画を承認したRSN総会

新支部長に美山正広氏 「厳しい中にも新体制で努力」

日遊協北海道支部は9月30日、札幌市の京王プラザホテル札幌で第25回支部総会を開いた。

松谷明良支部長は冒頭のあいさつで「私も長く支部長を務めてきましたが、北海道支部も新しい時代を迎える必要があります。新しい環境の中で支部の心意気を大いに発揮していただきたい」と話した。

来賓として出席した庄司孝輝会長は「高射幸性からの脱却は行政から言われたからというのではなく、私たち自らヘビーからライトユーザーに代えていこうという意志の表れでなければならぬ。2020年に2千万人のユーザーをしっかりと目標とした」とあいさつした。

北海道支部新役員体制 ○=新任

支部長	○美山正広	(株)正栄プロジェクト
副支部長	伊豆正則	(株)ゼンリン
役員	○山本淳一	(株)山本ビル
	櫻井篤行	(株)北日本ジェーシーエム
	○藤井和宣	(株)北日本遊機
	松村 高	(株)サッポロ遊機
相談役	○松谷義明	(株)ピクトリア観光
	○松谷明良	(株)ピクトリア観光

議事に入り、今

総会が改選期に当たる

ため役員改選が行われ、美山正広氏(株)正栄プロジェクト)が満場一致で新支部長に選出された。松谷明良前支部長は相談役を務める。美山支部長が新役員を選出し、庄司会長が承認し新しい船出となった。



新任の決意を語る美山正広支部長

美山支部長は「松谷支部長は約10年にわたって支部の健全化、強化に努めていただいた。その足跡をしっかりと学ばせていただき、さらなる業界発展に努めていきたい。厳しい環境の中、課題は山積みですが、新体制でがんばります」と決意表明した。

本部報告が行われ、伊東慎吾常務理事が「遊技くぎ問題」「新台入替と部品交換の問題」を中心に各専門委員会、PTの取り組みなどを報告した。堀内文隆専務理事が「高射幸性遊技機の取り扱い」について、日遊協が中心となり各団体と折衝し、合意成立へ向かう内容を報告した。茂木欣人風営法リ



美山正広新理事長(右)が感謝の心を込めて松谷明良前理事長に花束を贈った

ダーが「今後の遊技機の動向」について最近の情勢を報告した。

第2部はセミナーが開かれ、(株)遊技通信社の伊藤實啓代表取締役が「最近の業界動向を通じて考える業界の在り方と今後の方向性」と題して講演を行った。

第3部の懇親会是他団体の幹部の方も交えて歓談し、北海道における業界の発展を確認しあった。

PSIO・不正対策室会議 800件台の入力続く 電波センサーの効果確認

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は9月14日、日遊協本部会議室で委員ら13人が出席して開かれ、PSIO(不正対策情報機構)への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について協

議した。

2015年8月のPSIOオーナーネット(業界及び一般ファンからの不正情報)は835件。業界から34件、一般ファンから801件の入力があり、2014年8月と比べると88件増(2014年8月713件)となり、6月から8月まで800件を超えた。

ゴト情報では、パチスロで電磁波ゴトに対する電波センサーの発報で未遂に終わらせたケースが数多く確認されている。不正情報では、写真データにしやすい玉掛かりや各台データ表示に対する指摘などが目立つようになってきた。



ゴト情報を分析する不正対策室会議

「非常に良くない状況」 半分の猶予期間 終了の「性能検査」

一般社団法人遊技産業健全化推進機構（五木田彬代表理事）は9月10日、東京・神田の連合会館で理事会を開き、11月12日に臨時社員総会の招集を決めた。総会の主な議案は「社員の経費負担の件」で、ホール5団体からの本年度の推進機構に対する経費負担額が確定する。既にメーカー・販社側の今年度負担額は確定している。本年度は推進機構に剰余金があるので、ホールからは設置1台あたり30円を徴集することになっている。ただし、この措置は本年度のみの対応で、来年度からは1台あたり50円の負担に戻る予定となっている。

また、6月から行っている、パチンコ遊技機の一般入賞口に何個人賞するかの遊技性能調査の結果について協議検討を行った。主に8月の結果について事務局から報告を受けたが、通報猶予期間の半年

◀置引き防止対策を検討したセキュリティ対策委員会

セキュリティ対策委員会 小委員会設け検討へ 「置引き対策」効果上からず

セキュリティ対策委員会（委員長・樋口益次郎日遊協副会長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会で構成）が9月28日、全日遊連会議室で開かれた。

置引き防止対策が議題に上り、小委員会を設けて検討していくことになった。ホールでの置引き問題については、昨年2月のセキュリティ対策委員会で警察庁から「置引きの発生件数は全国的に減っている中で、ホールだけが異常に増え続けている」と指摘され、今年に入って1月14日の6団体代表者会議では、「AT、



また、6月から行っている、パチンコ遊技機の一般入賞口に何個人賞するかの遊技性能調査の結果について協議検討を行った。主に8月の結果について事務局から報告を受けたが、通報猶予期間の半年

「日遊協」で検索！

ARIT機等の闇賭博流出を防止する取組」「射幸性の抑制に関する更なる取組」の問題とともに、迅速・的確に検討できる方法・進め方の再考を強く要請されていた。

これを受けて日遊協は「パチンコ店における置引き防止対策及び事例」、全日遊連は「置引き防止マニュアル」をそれぞれ作成し、ホールに注意を呼びかけたが、警察庁からはその後も改善が見られないとの指摘を受けていた。

ゴト対策4団体会議

油玉ゴトの報告など

第59回ゴト対策に関する4団体

会議は9月28日、東京・市谷の遊技会館で開かれた。全日遊連、日遊協、日工組、日電協の4団体に加え、全商協、回胴遊商、電遊協などのオブザーバーも含めて49人が出席した。

パチンコでは「エヴァンゲリオン」「キン肉マン」「仮面ライダー」「桃太郎侍」「天地を喰らう」等について磁石を利用した玉がりゴト、パチスロでは「化物語」「攻殻機動隊」「鉄拳」等について電波ゴトが報告された。また、日遊協から玉に油を付着させて滑りやすくし、くぎや役物の抵抗を薄めて入賞をねらう油玉ゴトが報告された。

皇居桔梗門前で記念撮影 (9月29日)



日遊協 皇居勤労奉仕団

2日目、皇太子殿下がご会釈

日遊協皇居勤労奉仕団38人(団長・小林友也(株)北電子社長)が9月29～10月2日の4日間、皇居及び赤坂御用地で勤労奉仕活動を行った。日遊協の皇居勤労奉仕は2010年から始まり、今年が6年目となる。

奉仕団一行はそろいの日遊協のキャップをかぶり、毎日午前8時に皇居の桔梗門(赤坂御用地では西門)に集合、同8時15分に皇居または赤坂御用地に参入し、約8時間、草取り、落ち葉掃除などの作業をして午後4時に退出した。30日に赤坂御用地で皇太子殿下がご会釈された。殿下が小林団長に「景気はいかがですか」とお尋ねになり、小林団長は「良いときもあれば悪いときもあります。そのような中で頑張っております」と答えた。

9月30日夕には、千代田区の丸の内センタービル「紅虎餃子房」で団結の集いが開かれた。

□参加者
(順不同、敬称略、(株)有略)
小林友也(団長)、海瀬達司(副団長)、小林妙子、岡田政則、進藤寛恵(以上、北電子)、馬宮正樹(東和産業)、佐藤勝利(ピーエスリサイクル東北)、高橋勝(高橋建設)、北崎昌志(JGC)

一泊レーション)、小菅康彦、下田泰彦、五十嵐拓(以上、千歳観光)、北條雅人、武田裕明(以上、ニラク)、吉村正彦、内野孝博、渡邊良人(以上、三宝商事)、上野諭、安東亨(以上、ニューブリッツ)、川原田慶子、丸山千晴(以上、ダイナー観光)、川島勇一郎、岡本慎太郎、清水雅史(以上、サンキョー)、小岩井仁志(平成観光)、磯村光作(高尾)、白川宰昊、徳田裕美子、保井広充(以上、日拓ホーム)、寺澤恵介(サツポロユウキ)、北村麻紀、北村垂矢(以上、ボネール)、光本龍平、山本周平、福岡亮介(以上、京楽産業)、阿部悌二、室橋一登志(以上、シンク)、松尾利光(本部)

共生の森下草刈り

雑草生い茂り汗だく

ヤマザクラなど成育順調

埼玉県嵐山町、「共生の森」で9月19日、下草刈りが行われた。日遊協から山本健二事務局長、埼玉県森林サポータークラブから20人が参加した。

「共生の森」は、子供たちに自然の大切さを知ってもらうことを願って、日遊協が2008年から嵐山町有地で続けている里山造成事業。すでに約1000本の植林は



終わりに、現在は間伐や下草刈りによる年1回の手入れが続けられている。植林されたヤマザクラ、ヤマツツジ、エノキ、クリなどの生育は順調だったが、昨年9月以来の下草刈りとあつて雑草も分厚く生い茂り、参加者たちは草刈り機、カマなどを手に汗だくで挑んでいた。

埼玉県の2店被害

関東・東北の豪雨

9月9～11日の関東・東北豪雨による会員の被害状況が、9月17日の第3回定例理事会で報告された。同日現在での被害は埼玉県越谷市せんげん台の2店舗(いずれも東和産業(株))で、被害状況は1店では機械のすぐ下あたりまで浸水し、配線などが被害を受けて1～2か月の休業のよう。もう1店は床上10cmほど浸水したがすでに営業している。

ラスベガス&アナハイム研修 明快に楽しませる



「WELCOME LAS VEGAS」の標識前で記念撮影、みなさんごきげん

日本にないスケール感

圧倒的な稼働率の高さが伺えます。レッドロックステーションホテルは高所得者層向けで、映画館・ボーリング場・ゲームセンターが併設されておりカジノを除くアミューズメントでも充分満足できる施設となっていました。

その他には高齢者向けのカジノ、家族向けのカジノを視察しましたが、各カジノがターゲットを明確化して集客を図っているという印象を受けました。最後にウィン・ヴェネチアン&パラッツォホテルは全室スイートルームで、円天井を飾るフレスコ画は、すべてが職人の手書きとのこと。巨大な美術館と呼ばれている理由が領けました。

シルクドソレイユ 圧巻！水と炎と乱舞

2日目の夜はオプションツアーで申込みをしたシルクドソレイユの「オー」を鑑賞しました。「オー」とはシルクドソレイユが演じる華麗かつ独創的な水上ショー。ちなみにショーの名前は、フランス語で水を意味する「eau」（オー）にちなんでいるとのことでした。単刀直入に感想を述べるなら素

晴らしいの一言。演者は舞台の空間を360度使用し、水と火を使いアクロバットを実演し、観客全員を魅了していました。どうすればこの演出を思いつくのか、どうやったら複雑な舞台装置を作りあげることができるのか、どれだけ鍛錬すればあのようなパフォーマンスができるのか、ただただ感動し心を奪われるばかりでした。

レバー式スロット 大魚釣り上げました

9月3日は終日自由行動でした。昨日ベラッジオホテルのカジノで惨敗したので、午後には、JTBの添乗員の方に勧められたミラージュホテルにリベンジに向かいました。ルーレットなどに挑戦も連敗模様。昨日カジノで一番楽しかったレバー式のスロット20ドルほど投資。1回3ドルになるまでベット数をあげての挑戦です。早ければ6回で終了。

私の運命を変えたのは5回目でした。何やら確変的なモードに入りました。フィッシングをテーマにしたスロットだったので、まずは50ドルの魚を釣り上げ、次

「ラスベガス・アナハイム研修2015」の一行25人は、9月1日16時20分のデルタ航空便にて成田空港から出発しました。シアトルにて乗継し、現地時間の15時半頃ラスベガスに到着しました。着後に宿泊先のバリーズホテルへ移動し、夕食を済ませてからはダウンタウン観光です。

ダウンタウンのカジノは地元の人をターゲットにし、カジノ毎に特色を出しているとのこと、ここ1年で売り上げが3割増になった

ているとのことでした。外観はネオンの看板が非常に明るく、大きくてインパクトがありました。元祖カジノと言った印象が強かったです。

カジノホテル ターゲットを絞る

現地ガイドさんによるとラスベガス全体のホテルで客室が14万5千室あり、昨年の稼働率は約87%とのことでした。アメリカのホテル平均稼働率が60%とのこと、



研修参加者（順不同、敬称略、姓略）

阿部恭久、中谷曜、田端明輝、高山悟、揚妻拓哉、古野美香、山本景輝、井坪秀徳、堀成一郎（以上、サンキョー）、岡本亮太、平山友理（以上、ジャパンネットワークシステム）、大黒幸司（朝日）、角田和也（朝日会館）、樋口真一、畑山智雄、三路直和、笠島雄史（以上、アサヒディード）、松谷義明、岸本公議、林靖順（以上、ビクトリア観光）、羽瀨純平、落合忍（以上、プロテラス）、澤田友博、秋吉洋行（以上、ポネール）、田中晴吾（イービスストレート）

4日目、カジノの余韻を残したまま、ラスベガスを出発しロサンゼルス空港へ。そこから車で50分ほどで本日のメインであるディズニーリゾート視察に向かいました。メインストリートを進むと、早速ミッキーマウスのお出迎いです。当たり前なのですが、日本のミッキーと容姿は一緒です。数か国語の案内図があり、迷わず日本語用

ディズニーリゾート 自分達で楽しんでる

に20ドル、そして竿がしなりデカイ獲物を予感させる演出が始まりなんと737ドルを釣り上げました。結果900ドルほどスロットマシンで稼ぐことができました。これまでの投資金額500ドルが、900ドルに化けたためプラス400ドルの利益にてカジノは終了としました

メジャーリーグ 「ファウル」が怖い

この研修の最後の楽しみは、オプションで申し込んだメジャーリーグ観戦です。エンゼルスとレンジャースの試合だったのですが、ヒットやファインプレーの際の信じられないほどの大歓声と拍手、ファウルボールが座席付近まで追ってきた際の恐怖感、等のアメリカならではの野球観戦を楽しむことができました。

日本との決定的な演出の違いはアメリカのスポーツ観戦でお馴染みの「KISS CAM（キスカム）」です。観客席に自分たちが映されたとわかれると、カップルはキスをしなくてははいけません。画面に映さ

本場のディズニーランドは「広すぎるくらい」



れたカップルの方は、嬉しそうにキスをされていました。

日本のパチンコ・パチスロでは、演出方法を追及し、いかに楽しませるかということに注力しますが、アメリカのスロットでは、演出方法はいたってシンプル。広大なカジノスペースを活用し、マシーンそのものを巨大化し視覚に直接的にアプローチを行い楽しませるというスタンスを取っていると思いました。

国民性の違いによるものだと感じましたが、楽しませるためのアプローチが異なるだけで、お客様に喜んでももらいたいというCS追求の思いに変わりはないのだと痛感しました。

（ジャパンネットワーク株式会社 管理本部 平山友理）

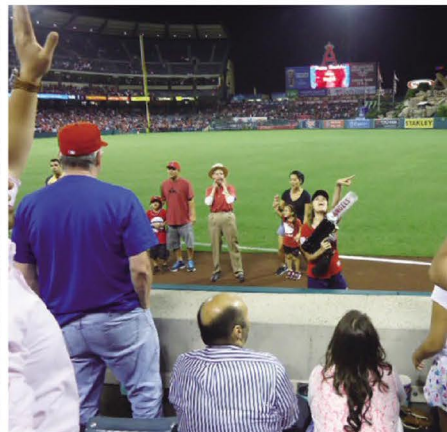
おなじみのアーケード電飾ショーとホテルの明るさが目を驚かせる



まるで美術館のようなカジノホテル ウィン・ヴェネチアン&パラッツォホテル



試合前から盛りあがるメジャーリーグのアナハイム球場



九州支部「第3回9・9クリーンデー」

502か所、2433人 悪天候のなか 全国で「大清掃」

日遊協九州支部は9月9日、「第3回9・9クリーンデー」の大掃除を実施し、日遊協他支部、九遊連(ホール)、九遊商、回胴遊商九州支部が参加し全国規模の一斉清掃を継続した。

九州支部は124か所875人が参加し、約2・2トンのゴミを收拾した。全体では502か所2433人が参加し3・6トンを集め、清掃活動距離は1216kmに達した。

全国的な悪天候で参加者は昨

年(2894人)より減少したが、活動箇所(昨年487)は増加し、北海道から沖縄まで1都1道27県に及んだ。3回までの累計活動距離は3561kmとなり、沖縄那覇市から北海道札幌市まで到達する日本縦断の実績となった。

中国・四国支部

活動活性化を確認

「四国地区意見交換会」開く

日遊協中国・四国支部は9月1日、香川県高松市内で「四国地区意見交換会」を開いた。本部からは庄司孝輝会長、篠原弘志特別参加者が参加し、後藤信行支部長以下

役員、四国会員17人が出席して、会員間の親睦を図り、支部活動の活性化を図った。

意見交換会は、庄司会長、後藤支部長の挨拶で始まり、業界の展望、会員獲得活動の強化などについて懇談し、有意義な催しとなった。四国地区は、2009年10月に四国事務所が閉鎖され中国支部に吸収されたが、会員数も減少傾向にあるなど、ややもすると活動が低調にならない状況が続いている。この意見交換会を契機に四国会員間の連携を強め、会員獲得などの活動を活性化することを確認した。

中部支部役員会

「くぎ問題の対策強化」

山口支部長、特に重要視

日遊協中部支部は9月8日、名古屋市のアイリス愛知で役員会を開き、山口悟支部長以下9人が出席した。山口支部長は「課題は多くありますが、特にくぎの問題、遊技機の不正改造の絶無に向けて支部として取り組んでいます。しかし、未だ厳しい状況があるようですので、引き続き健全営業に向けて、一人ひとりの意識と努力が

必要です」と強調した。

役員会は、くぎ問題をはじめ既存対策、置引き防止の現状について討議、分析し今後の課題を話し合った。翌日の九州支部の「9・9クリーンデー」への協力を最終確認した。また、メーカー2社の新規入会申請が報告された。

愛知県ゴト情報対策協議会

最新電波ゴトを警戒

愛知県ゴト情報対策協議会が9月1日、愛知県遊協役員室で開かれ、日遊協からは山口悟支部長及びセキユリティー対策部会員6人が参加し、愛遊協5人が出席、岐阜県遊協と三重県遊協がオブザーバー参加した。

中部支部から玉掛かり、メダル持ち込みなどローテクゴトが報告されたが、最近電磁波ゴトを電波感知しても警告ランプを消してしまうゴト情報があり警戒するように確認した。

警察人事

警視庁人事(8月24日) 保安課長

(中国管区局総務監察・広域調整部首席監察官) 金井貴義▽立川署長(保安課長) 橋本芳彦

平成27年実施結果

区分	活動箇所数	活動人員	ごみ回収量(kg)	活動距離
日遊協九州支部	124	875	2,189.6	437.5
日遊協他支部	171	924	774.2	462.0
九遊連(ホール)	121	359	307.4	179.5
九遊商・回胴支部	86	275	341.1	137.5
合計	502	2,433	3,612.3	1,216.5

1都1道1府27県で実施



悪天候のなか、「収獲」を前に九州支部メンバー



東北支部は雨のなか、国道48号線沿いを清掃した

新規入会

9月17日の第3回定例理事会で、正会員11社、賛助会員1社の新規入会が承認された。(敬称略)

●新規入会 (正会員)

▼株式会社喜久家

代表取締役・後藤斌夫
東京都中央区京橋2・8・1
八重洲中央ビル2階
TEL03・35666・0777
FAX03・35666・0778

ホール。愛知、岐阜、東京、千葉、埼玉に14店舗。1952年設立。資本金5億5800万円。役員4人、社員261人。全日遊連加盟。(推薦人・日拓ホーム(株)西村拓郎)

▼ケイエス販売株式会社

代表取締役・藤木重良
東京都台東区東上野1・8・6
妙高酒造ビル2階
TEL03・58122・3161
FAX03・58122・3162

販社。1983年設立。資本金300万円。役員2人、社員28人。東遊商、回胴遊商、東北遊商加盟。(推薦人・日拓ホーム(株)西村拓郎)

▼株式会社EXCITE

代表取締役・今義夫
名古屋市中村区烏森町3・56
TEL052・486・7758
FAX052・481・6555

メーカ。2007年設立。資本金1000万円。役員4人、社員39人。日工組加盟。(推薦人・(株)ニューギン新井悠司)

▼株式会社サンスリー

代表取締役・岡村鉦
名古屋市中区今池3・9・21
TEL052・744・3330

(推薦人・専務理事堀内文隆)
▼株式会社エンタープライズ
代表取締役社長・江川陽
東京都台東区東上野2・13・8
アルカディア上野ビル3階
TEL03・58122・8725
FAX03・58122・8731

メーカ。2002年設立。資本金3000万円。役員7人、社員22人。日電協、回胴遊商加盟。(推薦人・専務理事堀内文隆)

▼株式会社スパイキー
代表取締役・菅沼正典
東京都千代田区東神田2・5・12
TEL03・62400・9067
FAX03・62400・9069

メーカ。2001年設立。資本金1億円。役員3人、社員17人。日電協、回胴遊商加盟。(推薦人・(株)アリストクライトテクノロジーズ菅沼正典)

▼株式会社
代表取締役・町田和昭
東京都千代田区東神田3・14・8
ニシザビル2階
TEL03・5289・0852
FAX03・5289・0850

メーカ。1973年設立。資本金1000万円。役員5人、社員72人。日電協、回胴遊商、自工会、PCSAほか加盟。(推薦人・専務理事堀内文隆)

▼株式会社Aigon(えいこん)
代表取締役・金子亮太
東京都台東区東上野4・12・1
K・Tビル3階
TEL03・62311・6970
FAX03・62311・6980

メーカ。1999年設立。資本金3000万円。役員4人、社員10人。日工組加盟。

▼株式会社ジエイビー
代表取締役社長・小田部利得
東京都渋谷区東1・32・12
渋谷プロパティタワー12階
TEL03・5774・2241
FAX03・5774・2242

●新規入会 (賛助会員)

▼株式会社ワンドフルクリン
福岡営業所
代表取締役・福地光
福岡市中央区天神2・3・10
天神パインクレスト611
TEL042・326・4301
FAX042・326・6733

パチンコホール清掃。19

94年設立。資本金1000万円。役員3人、社員45人。(推薦人・(株)九州エース電研山田久雄)

●代表者変更

▼株式会社伊藤商事
代表取締役・伊藤元樹
8月1日

▼組織変更
税理士法人日本みらい会計

代表社員・加藤義久
(個人事業としての「日本みらい会計事務所」から組織変更)
8月
▼日本アミューズメント
放送株式会社
東京都渋谷区桜丘9・8
KN渋谷3 1階
TEL03・5459・2530
FAX03・5459・2531
10月5日

DATA SPOT

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	276	+1
東北	605	+3
東京	621	+2
関東	1813	+20
中部	596	+6
近畿	1010	+7
中国	352	+4
四国	183	+1
九州	698	+6
全国計	6154	+50

(2015年8月31日現在)

4か月連続で前年比300店舗以上減

全日遊連は9月18日、店舗数、遊技機台数の2015年8月分を発表した。店舗数は前月7月(1万407店舗)と比較して7店減っている。1万400の店舗数は年間ペースだと昨年8月(1万746店)と比較して、この1年間で346店舗マイナスとなり、300店舗以上の減少が4か月連続となった。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス4万7947台(昨年8月270万8717台)となり、一方パチスロ機はプラス7585台(昨年8月149万5631台)上回っている。長期的、全体的な減少傾向は今年中盤過ぎても改善されておらず、抜本的な業界改革が求められる。<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

平成27年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			総台数
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	
1月	10,638	13	33	135 (20)	2,699,996	1,507,334	156	4,207,486
2月	10,613	9	39	129 (9)	2,690,969	1,504,884	156	4,196,009
3月	10,571	5	51	125 (12)	2,689,043	1,505,010	156	4,194,209
4月	10,558	23	51	115 (11)	2,690,056	1,509,613	156	4,199,825
5月	10,480	3	78	104 (36)	2,672,875	1,501,585	156	4,174,616
6月	10,423	5	61	126 (24)	2,662,696	1,498,686	252	4,161,634
7月	10,407	7	40	112 (11)	2,660,478	1,499,430	156	4,160,064
8月	10,400	16	25	114 (14)	2,660,770	1,503,216	156	4,164,142